

発行所

静岡県高等学校障害児学校教職員組合
〒420-0004 静岡市葵区末広町1-4
高教組新聞編集委員会
http://www.s-koukyousho.jp/
e-Mail info@s-koukyousho.jp
TEL (054) 254-6900
FAX (054) 254-0814
Facebook:「静岡高教組」で検索

第501号
2024年
10月18日

高教組しんぶんは組合費とカンパによって発行されており、全教職員に配布しています

あなたも高教組へ

2面・日本母親大会
・9.23久保山愛吉氏追悼



主張

石破茂首相は10月9日、衆議院を解散し、10月15日告示、27日投票で総選挙がおこなわれます。

9人の候補が乱立した自民党総裁選挙、時期尚早の解散・総選挙は、裏金づくりや旧統教会との癒着への不信から目をそらして刷新感を演出し、与党にとまり続けようとする自民党の党利党略そのものです。

1999年の自公連立政権発足後、政府は新自由主義的政策を続け、非正規雇用への置き換え、実質賃金の引き下げ、円安誘導と低金利政策が招いた物価高騰のなかで、貧困と格差の拡大が

月例給・ボーナスともに引上げ

～静岡県人事委員会勧告～

静岡県 人事委員会が勧告 (10/11)

○給与勧告のポイント

- 1 月例給**
(1)給与較差 9,988円 (2.62%)
(2)給与改定
大卒程度試験に係る初任給を 23,200円、
高卒程度試験に係る初任給を 23,600円引上げ
- 2 期末・勤勉手当**
民間 4.62月 (格差 0.12月)
年間支給割合を0.10月分引上げ(期末手当及び勤勉手当に0.05月分ずつ均等に配分)
4.50月 (期末 2.45月、勤勉 2.05月)
▶ 4.60月 (期末 2.50月、勤勉 2.10月)
※再任用職員
年間支給割合を0.05月分引上げ
(期末手当に反映)
2.35月 (期末 1.375月、勤勉 0.975月)
▶ 2.40月 (期末 1.40月、勤勉 1.00月)

静岡県人事委員会は11日、2024年度の県職員の月例給と特別給(ボーナス)を三年連続で引き上げるよう、議会と知事に勧告しました。引き上げ幅は月例給が平均2.62%、特別給は0.10カ月分。月例給上げ幅は1992年の2.83%以来、32年ぶりの水準となります。

勧告では、大卒初任給を2万3千200円、高卒初任給を2万3千600円に引き上げます。若年層に重点を置き、全ての級・分を引上げて、年間4

60月とするよう求めました。勧告では「給与制度のアップデート」の先行実施として、子に係る扶養手当は1人当たり月額を1千円上乗せして1万2千円とし、1万4千円まで段階的に引き上げるとした。当は段階的に廃止するとしました。

地域手当は、国の見直しに準じて県内一律37%を4.15%としますが、給料月額に乘じる率を1.89%から1.43%に引き下げます。

通勤手当の支給限度額を月額8万円から15万円に引き上げ、新幹線利用による30分以上短縮要件は廃止することなども盛り込みました。

昨年を上回るペア勧告であると同時に、初任給若年層だけでなく、再任用職員も含む全体の改善や、期末手当を含む一時金の引上げは、公務員賃金の引き上げを求めるたたか

いこの反映です。しかし、引き上げ額は、物価高による生活悪化の改善にはきわめて不十分な内容となっています。

選挙に行こう！ 政治を転換させよう！！

なっています。

さらに、国会の議論を軽視して閣議決定で防衛政策を大転換し、戦争できる国づくりをすすめ、ロシアのウクライナ侵略、イスラエルによるパレスチナレバノンへの攻撃が激化する国際情勢においても、憲法の平和主義に

の管理強化により、学校現場のゆとりを奪い、登校拒否・不登校の児童生徒数や精神疾患による教職員の病欠休職者が増加。教職員の長時間労働は放置され、教職員未配置は深刻の途、教職志願者も激減し、「このままでは学校がも

合体を形成しようとする」とともに、安倍3文書には「わが国と郷土を愛する心を養う」ことを防衛政策に位置付けています。今回の総選挙は、このような政治の継続と改憲策動を許さず、憲法をいかして、国民のいのちとくらしを支え



化により、職員採用試験の受験者数が減少していることを取り上げています。多様な人材確保のため、試験制度の改善や広報活動の強化が必要として

次に、ワークライフバランスの実現については、過度な時間外労働の是正が喫緊の課題。教職員の多忙解消のため、業務改革や職員配置の最適化が必要。子育て支援や介護支援の制度充実、多様な働き方の実現が必要として

教職員の多忙解消に関しては、月100時間や月45時間を超えた教職員の割合や時間外在職等時間が前年度より減少に転じたことは、改善への取組成果の現れとしましたが、依然として上限時間の特例及び原則を超えた教育職員の割合は半数近くを占めており、県教委には引き続き対応を求めています。

もとづく外交努力をすることなく、中国包囲網の構築を急ぎ、北東アジアの不安定化を招いています。

「教育分野においても、少人数学級化や定数増には手を付けず、競争教育の強化、人事評価制度など格差による教職員へ

たない」と怒りが広がっています。日本の教育への公財政支出の対GDP比は、OECD諸国中、最低レベルですが、防衛予算の2025年度概算要求額は文教関係の2倍。学問の自由を侵し、軍事研究に誘導し、軍産学複

静岡高教組は、このあとの果の現れとしましたが、依然として上限時間の特例及び原則を超えた教育職員の割合は半数近くを占めており、県教委には引き続き対応を求めています。

断捨離して みたんです。我が家にホームステイを受けることになって。ニューヨークからお客さん二人が眠れる部屋を用意するまでは長い道のりでした。数週間前からゴミ捨てが始まりました。出るわ出るわいつか使うつもりでその日が来ることはないだろうモノ、二三年は袖を通したくない服、頭のいい作家が頭のいい読者に向けて書いた読破不可能な本などなど。モノがなくなり、久しぶりの出現したスペースに掃除機のノズルが触れた時は感動的でした。モノとゴミの循環が滞り、埃がたまり、まるで家がメタバオになっていたのです。日本の学校が、海外で驚かれることの二つが、教師と生徒が一緒に行う清掃です。生徒たちとの貴重なコミュニケーションの時間でもあり、授業では見ることのない生徒たちの人間性なども垣間見える稀有な場でもあります。日々学校で清掃していたのにもかかわらず、うちの中はすっかやかめっちゃか、お恥ずかしにかぎり断捨離は、捨ててさよならと思っただけです。モノが減り、スペースが増え、風通しがよくなり、分かったことは、捨てたのではなく、選んだということです。選択肢の正解を一つ選ぶために、他を消去するように、今後の人生で必要なモノを選んだのです。無事にホームステイを終え、この状態をキープするコツを知りました。ワンインワンアウトの法則です。吸って吐く呼吸のように。一つモノが増えたら、一つお別れするので。日々、多忙に追われる教育現場でも、仕事のワンインワンアウトをしないと、業務メタバオになってしまいます。こちらの断捨離も難しそうです！

視座

断捨離して みたんです。我が家にホームステイを受けることになって。ニューヨークからお客さん二人が眠れる部屋を用意するまでは長い道のりでした。数週間前からゴミ捨てが始まりました。出るわ出るわいつか使うつもりでその日が来ることはないだろうモノ、二三年は袖を通したくない服、頭のいい作家が頭のいい読者に向けて書いた読破不可能な本などなど。モノがなくなり、久しぶりの出現したスペースに掃除機のノズルが触れた時は感動的でした。モノとゴミの循環が滞り、埃がたまり、まるで家がメタバオになっていたのです。日本の学校が、海外で驚かれることの二つが、教師と生徒が一緒に行う清掃です。生徒たちとの貴重なコミュニケーションの時間でもあり、授業では見ることのない生徒たちの人間性なども垣間見える稀有な場でもあります。日々学校で清掃していたのにもかかわらず、うちの中はすっかやかめっちゃか、お恥ずかしにかぎり断捨離は、捨ててさよならと思っただけです。モノが減り、スペースが増え、風通しがよくなり、分かったことは、捨てたのではなく、選んだということです。選択肢の正解を一つ選ぶために、他を消去するように、今後の人生で必要なモノを選んだのです。無事にホームステイを終え、この状態をキープするコツを知りました。ワンインワンアウトの法則です。吸って吐く呼吸のように。一つモノが増えたら、一つお別れするので。日々、多忙に追われる教育現場でも、仕事のワンインワンアウトをしないと、業務メタバオになってしまいます。こちらの断捨離も難しそうです！

「つれもていこら」

(連れ立って行こう、一緒にやろう)

日本母親大会 和歌山県

9月28日、29日に、第69回日本母親大会が和歌山で開催され、現地に9000人、オンラインを含め、1万1500人余りが参加しました。



を話されました。実際の戦争でなく実験での被爆ものでもありません。



員の安田和也さんの「第五福竜丸、みんなの船」ビキニ水爆実験70年、世界のヒバクシャとともに核兵器なき地球を」でした。

第五福竜丸は焼津の漁船で、ビキニの水爆実験で被爆したことは知られていますが、ビキニの水爆実験では、第五福竜丸だけでなく、たくさん船や島の人々が被爆しました。



1日目の全体会は紀の川市の就労継続支援B型事業所「ボルテック」に集う仲間たちのチンドン楽団「トンカラポンガ」の賑やかで楽しいパフォーマンスから始まりました。あふれる笑顔と全身を使った表現で笑いと拍手の渦、会場いっぱい「福」を届けてくれました。記念講演は「東京都立第五福竜丸展示館」学芸

講演では核兵器がまだ世界に1万2120発もあり、今まで2660回以上の核実験が世界各地で行われ、今もまだ行われ続けていること、実験の風下地域などでアメリカの被爆者は、100万人にもなっていること

ジョン・スミザーさんは、1946年18歳で兵士としてビキニに従軍、はじめは毎日ビールが飲めて天国のようだと感じ、実験前にも安全だと言いつつ聞かされ、半そで短パンで、ボートに置いた被害を調べるための実験動物を回収する作業に従事。数年後に体調不良となり、がんを発症し、両足は切断、左手はグロープの様に膨れ上がっていました。1982年に来日し「原水爆禁止世界大会」に参加、東京見物して帰国しましたが、その翌年亡くなった、と涙ぐんでおられました。

「第五福竜丸は今も航海中。核も戦争もない世界になった時に終わる」。早く錨を下ろせる日が来るように、生命を奪い、生活を奪う核兵器や戦争をなくさなくてはいけないと思います。2日目は、見学分科会

「津波防災から学ぶ(稲むらの火の館、広村堤防)」に参加しました。「稲むらの火」は、安政地震津波の際に稲むらに火を放ち、この火を目印に村人を誘導して救った濱口梧陵の実話をもとにした物語です。梧陵は津波の後にも私財を投げ打って被災民救済と復旧に尽力し、その後の津波に備えるために高さ5メートルの堤防(広村堤防)を築きました。その堤防はその後昭和21年の南海地震津波で広川町の住民を守りました。また、堤防の建設は、被災後の村人の生活を支える仕事となり、堤防には津波で流されてきた流木等の災害ゴミが埋められているそうです。素晴らしい知恵と行動力です。稲むらの火の館は、津波防災教育センターとなっていて、津波の恐ろしさや津波に対する備えを学ぶことができます。

津波がきた時の避難3原則として、想定にとらわれないこと、最善を尽くすこと、率先して避難者になることが語られていました。「津波でんでんこ」という言葉も知りました。津波は、想定を大きく超えることもあり、その時のその場の判断と行動が何より大切だとわかりました。学びの多い2日間でした。(富士特支 井上ゆかり)

9.23久保山愛吉氏追悼焼津行動 「原水爆の犠牲者は私を最後に」

9月23日、焼津で、「久保山愛吉氏追悼 墓参り進、墓前のつどい」、焼津のつどいが行われ、午前中の墓参り進、墓前のつどいに140人、午後の焼津のつどいに110人が参加しました。



本政府の責務。内部被ばくの実態を究明し、救済し、それを全世界に広めてほしい、と訴えました。

宗教者平和懇談会の小野和典さんは、真宗大谷派の僧侶。久保山愛吉さんの命日は「彼岸会」、「此岸」を生きる私たちへの「原水爆の犠牲者は私を最後にしてほしい」のメッセージをかみしめる日。愚かな人間が「必要悪」として生み出し使用した核兵器を「絶対悪」と断罪し、断絶させる努力をあらためて誓い、私たちにできることは何か、足元を見つめ続けたいとあいさつしました。

吉田の川で遊んでいる時にB29やグラマンが飛来し、ふんどのまま茶畑を逃げて蜂に刺されたこと、国民学校3年生の時に玉音放送を神様の声だと思っ

た。中学生の時には第五福竜丸事件を遠いところの話として聞いていたことな



歌声協議会のリードで「青い空は」「海に生きたあなたよ」「原爆を許すまじ」をみんなで合唱。

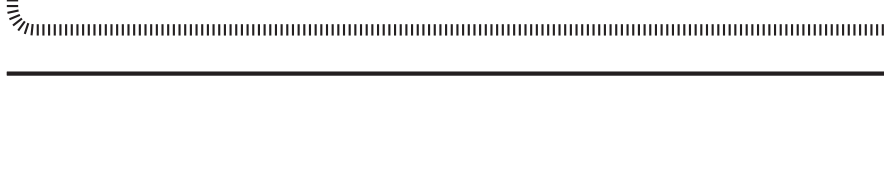
当日は、焼津駅から商店街を南下、焼津港に出て、第五福竜丸係留地を通り、瀬戸川を渡り、浜当目の久保山愛吉さんが眠る弘徳院まで墓参り進を行いました。

墓前のつどいでは、主催者として、磯部典子さんがあいさつ。兵隊として広島での救援活動で内部被ばくし、がんなどの病気に苦しんだ父親の「被ばく二世」。核兵器の非人道性を明らかにし、第6条で被害者援護をうたう「核兵器禁止条約」を批准することが、日

本政府の責務。内部被ばくの実態を究明し、救済し、それを全世界に広めてほしい、と訴えました。

せたと報告し、墓前にバラを献花しました。午後は、焼津3区コミュニティ防災センターで焼津のつどい。黙とう、焼津市長のメッセージの紹介後、実行委員会代表の成瀬實さんが講演しました。

「内部被ばく」など羨望や妬みを生み、ずさんと子どもたちが苦しんだこと。大石又七さんは偏見や差別に口を閉ざし、逃げるように東京でクリーニング業を始めたが、子どもたちに語り始め、5冊の本を残し、目が不自由な人のためにも、横型を70隻製作するなど教育的立場に立っていたことなどを紹介しました。



最後に、久保山愛吉さんの録音されていた肉声「やめていただかなきゃ困るんですよ。...われわれ23名だから手厚い看護も受け、治療も受けてんだけど、これが1000人、2000人だったら大変ですよ」を聞き、「原水爆の犠牲者は私を最後に」の思いを再確認しました。



続いて、島田樟誠高校演劇部の生徒たちが、全国高校生平和集会で贈呈した愛吉すずのバラが広がり、沖縄でも根付いて花を咲かせました。

損害賠償ではなく隠ぺいのための見舞金7億2千万円のうち、久保山愛吉さんに650万円、他の乗組員には200万円。「うちの父ちゃんも死の灰浴びてくれればよかったのに隠ぺいのもとになった

原爆製造のマンハッタン計画で放射線の人体への影響を研究していたトーマス・スノーレル准将の「死ぬ者は死に、生きるものは生き、今後、原爆で死ぬものは皆無」発言に対する父の怒りの声を何度も聞き、「今は、私の出番」と、被害者救済のためにも核兵器近禁止条約させ、黒い雨訴訟の訴えを認めさせねば、と思いを語りました。

